

その学力に、
未来はあるか。
—公教育のあり方が、今まさに、問われている—

**学習指導要領の
批判的検討**

21日

**「資質・能力論」
「道徳教育論」の
批判的検討**

検討：

学習指導要領討議資料検討Ⅰ

講演：

子安潤さん（中部大学）

膨張する資質・能力論と探求学習を教材研究ベースに

講演：

宮下与兵衛さん（首都大学東京）

すべての生徒に主権者教育を保障する教育課程と学校づくりを

これまで、ともすると、学習指導要領の改訂にとまなう、高校の教育現場での議論は、生徒の実態からかけ離れての、教科間の単位の奪い合いや、進路実績を上げることには収斂した、テクニカルな議論の場となりがちでした。ところが、高校教育の全体構造を、抜本的に改変しようという意図からではありませんが、次期学習指導要領では、教育課程の原理的問い直しの視点が提起されていることは重要です。

**前提
となる
もの**

22日

**「新テスト」の動向、
e-ポートフォリオによる
「学習評価」、
教育課程編成、
その前提にあるもの**

講演：

谷口典雄さん（福井県武生高校）

大学入試制度改革～その学力に未来はあるか～

検討：

学習指導要領討議資料検討Ⅱ・Ⅲ

新教育基本法においてさえも、「教育は不当な支配に服することなく」という文言を消し去ることができませんでした。私たちは、これを法的手がかりとして次期学習指導要領の文言を組み替えて利用しつつ、自主的精神による創造的な教育実践をすすめるようではありませんか。

**学習指導要領をのりこえる教育課程づくり
学校教育を考える総合研究会(教文夏季合宿研究会)**

2018.7.21[SAT] ～7.22[SUN]

21日 10:00～17:00

22日 9:30～15:00

ヴィレッジ安曇野

〒399-8201 長野県安曇野市豊科南穂高6780

TEL.0263(72)8568

**教文
会議**

長野県教育文化会議

長野市県町593

<http://kyobun-kaigi.sakura.ne.jp/>

TEL 026-234-2216 FAX026-234-2219

E-mail kyobun.nagano-h@educas.jp

学校教育を考える総合研究会(教文夏季合宿研)

並びに教文第2回運営委員会開催について

～新学習指導要領と高大接続(学びの基礎診断・共通テスト)を考える～

「資質・能力」「主体的、対話的で深い学び」「新テスト」---その学力に未来はあるのか？
学習指導要領改訂は学校にどんな影響を与えるのか。私たちの対抗軸を探ります。
ご参加お待ちしております。

7月21日(土)

10:00～10:30

1. 議長挨拶

2. 高教組 県教委「高校改革」情勢報告を中心に

10:30～12:00

学習指導要領討議資料検討Ⅰ
総則・共通教養論・5視点15課題

13:00～15:00

講演Ⅰ 子安潤さん (中部大学)
「膨張する資質・能力論と探究学習を教材研究ベースに」

15:10～17:00

講演Ⅱ 宮下与兵衛さん (首都大学東京)
「すべての生徒に主権者教育を保障する教育課程と学校づくりを」

7月22日(日)

9:30～11:15

講演Ⅲ 谷口典雄さん(福井県武生高校)
「新テスト(学びの基礎診断・共通テストをめぐる現状と課題
～その学力に未来はあるか～)」(仮題)

10:15～12:15

学習指導要領討議資料検討Ⅱ 教科論

13:15～15:00

学習指導要領討議資料検討Ⅲ 教科論・教科外活動

15:00～16:00

教文 第2回運営委員会(該当者のみ)

教育課程研究協議会にむけて

*参加申込書は教文委員、支部事務局長、各研究会正副会長の先生方にお送りしています。
参加される場合は、教文委員の先生を通じてお申し込みください。
参加申込書・チラシは教文HPにも掲載しています。メールでお申込みいただいても結構です。